

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 トレンダーズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6069 URL https://www.trenders.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒川 涼子  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 田中 隼人 TEL 03-5774-8876  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月10日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

## （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,673	△37.6	788	△22.0	773	△24.3	479	△32.3
2023年3月期	9,088	38.6	1,011	70.4	1,022	72.7	708	77.3

（注）包括利益 2024年3月期 497百万円（△28.3％） 2023年3月期 693百万円（73.6％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	65.69	63.91	12.8	12.7	13.9
2023年3月期	98.68	92.71	23.0	20.2	11.1

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,788	4,137	60.9	517.48
2023年3月期	5,428	3,377	62.2	469.16

（参考）自己資本 2024年3月期 4,136百万円 2023年3月期 3,375百万円

## （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	916	△230	1,009	3,209
2023年3月期	△0	△86	△7	1,513

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 22.00	百万円 158	% 22.3	% 5.1
2024年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00	207	39.6	5.3
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	27.00	27.00		—	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,450	13.7	1,000	26.8	1,000	29.2	620	29.3	84.90

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2024年3月期	7,992,600株	2023年3月期	7,628,800株
2024年3月期	0株	2023年3月期	433,785株
2024年3月期	7,302,819株	2023年3月期	7,182,956株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,528	△39.0	916	△9.7	788	△23.7	544	△52.3
2023年3月期	9,069	62.8	1,015	780.1	1,033	435.6	1,140	716.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	74.49	72.48
2023年3月期	158.82	149.21

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,969	4,367	62.7	546.31
2023年3月期	5,439	3,389	62.3	470.72

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,366百万円 2023年3月期 3,386百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当社グループが属するインターネット広告市場は、社会のデジタル化に伴って着実に成長を続けており、2023年の市場規模は3兆3,330億円（前年比7.8%増）となりました。同年の日本の総広告費は7兆3,167億円（前年比3.0%増）で、調査が開始されてから過去最高を更新しておりますが、インターネット広告費は日本の総広告費の45.5%を占めており、インターネット広告が広告市場全体を支え、牽引している状況といえます。（株式会社電通「2023年 日本の広告費」）。

インターネットが社会全体のインフラとなっている現在、インターネットでアクセスできる各種プラットフォームやWebサイト、Webサービス等は、生活者にとって欠かせない情報源です。中でも、多種多様なアカウントより発信される情報をリアルタイムで入手できるSNSは、生活者の意識や購買行動に与える影響力を増しており、企業においても、SNSを活用したマーケティングに注力する動きが加速しております。

こうした環境のもと、当社グループにおいては、事業の選択と集中を図りながら、更なる成長を見据えた事業投資を実施しつつ、顧客企業及び生活者のニーズに合致するSNSを軸としたマーケティングソリューションの開発・提供に注力いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	5,673,575千円	（前期比37.6%減）
営業利益	788,792千円	（前期比22.0%減）
経常利益	773,946千円	（前期比24.3%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	479,688千円	（前期比32.3%減）

（注）上記の売上高の減少要因としては、当期首より、マーケティング事業の一部取引について契約内容の変更を行い、売上高がグロス（総額）計上からネット（純額）計上となった影響（前年同期比39.8%減）を含んでおります。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ①マーケティング事業

マーケティング事業は、「美容マーケティング領域」「メディカルマーケティング領域」の2領域から構成されます。各領域の内容は以下のとおりであります。

##### <美容マーケティング領域>

主に美容カテゴリの顧客企業に向けたSNSマーケティング支援

##### <メディカルマーケティング領域>

美容クリニックに向けたマーケティング・運営DX支援とクリニック専売品の開発・販売

本事業においては、事業の選択と集中によって美容カテゴリ以外のインフルエンサーサービスや自社メディアにおいて減収となった一方、堅調なSNSマーケティング需要を背景として、美容カテゴリのインフルエンサーサービス及び自社美容メディアであるMimiTVが好調に推移してまいりました。

また、当期及び来期を投資期と位置づけてMimiTVにおける大型プロモーション施策を実施し、広告宣伝費が大幅に増加しました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	5,544,558千円	（前期比33.7%減）
セグメント利益	848,113千円	（前期比9.6%減）

（注）上記のマーケティング事業の売上高の減少要因としては、前述のとおり、一部取引について契約内容の変更を行い、売上高がグロス計上からネット計上となった影響（前年同期比43.3%減）を含んでおります。

## ②インベストメント事業

インベストメント事業は、保有する資金を効果的、効率的に運用するため、非上場会社等への投資を行っております。

本事業においては、営業投資有価証券として保有する社債の利息収益、及び営業投資有価証券の売却による売上高及び利益を計上しました。前期は2件の営業投資有価証券の譲渡（売上高642百万円、営業利益103百万円）が発生しましたが、当期は1件のみ発生しました。また、当第4四半期連結会計期間において、保有する営業投資有価証券の評価損失を計上しました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	129,017千円（前期比82.3%減）
セグメント利益	70,989千円（前期比62.3%減）

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における総資産は6,788,005千円（前連結会計年度比1,359,337千円増加）となり、流動資産合計6,397,589千円、固定資産合計390,416千円となりました。総資産増加の主な要因としては、営業投資有価証券の社債の償還及び自己株式の処分による収入があったため現金及び預金が増加したことがあげられます。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金3,209,250千円、売掛金1,377,383千円、営業投資有価証券1,518,346千円であります。

固定資産の内訳は、有形固定資産116,724千円、無形固定資産124,422千円、投資その他の資産149,269千円であります。

## (負債)

当連結会計年度末における負債は2,650,965千円（前連結会計年度比600,240千円増加）となり、流動負債合計2,615,973千円、固定負債合計34,991千円となりました。負債増加の主な要因としては、未払法人税等の減少があった一方で、短期借入金の増加があげられます。

流動負債の主な内訳は、買掛金643,970千円、短期借入金1,501,500千円、未払法人税等147,465千円であります。

固定負債の主な内訳は、資産除去債務27,241千円であります。

## (純資産)

当連結会計年度末の純資産は4,137,040千円（前連結会計年度比759,096千円増加）となりました。主な内訳は、資本金629,756千円、資本剰余金765,818千円、利益剰余金2,737,651千円であります。純資産増加の主な要因としては、配当金の支払いがあった一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加、自己株式の処分によるその他資本剰余金の増加があげられます。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は3,209,250千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は916,351千円（前年同期間は109千円の使用）となりました。この主な要因は、法人税等の支払いがあった一方で、営業投資有価証券の社債償還による現金及び預金の増加、税金等調整前当期純利益を計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は230,833千円（前年同期間は86,401千円の使用）となりました。この主な要因は、固定資産の取得による支出や関係会社への貸付による支出、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,009,920千円（前年同期間は7,611千円の使用）となりました。この主な要因は、自己株式の取得による支出及び配当金の支払いがあった一方で、短期借入金の借入による収入、第三者割当による自己株式の処分による収入があったことによるものであります。

（4）今後の見通し

（2025年3月期の業績予想）

当社グループの次期業績につきましては、マーケティング事業の継続成長により、連結売上高は6,450百万円（当連結会計年度比13.7%増）、営業利益は1,000百万円（同26.8%増）、経常利益は1,000百万円（同29.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は620百万円（同29.3%増）と予想しております。

なお、2024年2月14日に公表した株式会社アイスタイルとの資本業務提携の影響については、現時点での合理的な金額算定が困難であるため、上記の業績予想数値には織り込んでおりません。

上記の業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実効性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,513,712	3,209,250
受取手形	2,750	2,200
売掛金	1,248,792	1,377,383
契約資産	—	24,191
営業投資有価証券	2,157,577	1,518,346
商品	38,826	42,803
仕掛品	33,246	36,605
その他	172,216	188,126
貸倒引当金	△1,267	△1,317
流動資産合計	5,165,854	6,397,589
固定資産		
有形固定資産		
建物	70,811	142,385
減価償却累計額	△26,569	△34,616
建物(純額)	44,242	107,768
工具、器具及び備品	50,098	52,366
減価償却累計額	△41,589	△43,411
工具、器具及び備品(純額)	8,509	8,955
有形固定資産合計	52,751	116,724
無形固定資産		
のれん	20,193	67,422
ソフトウェア	37,601	43,430
その他	14,966	13,570
無形固定資産合計	72,761	124,422
投資その他の資産		
敷金	61,403	61,418
長期貸付金	30,099	—
繰延税金資産	45,798	38,395
その他	—	49,455
投資その他の資産合計	137,301	149,269
固定資産合計	262,814	390,416
資産合計	5,428,668	6,788,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	698,288	643,970
短期借入金	800,000	1,501,500
未払法人税等	219,823	147,465
契約負債	25,811	41,774
未払消費税等	31,910	2,558
その他	255,289	278,703
流動負債合計	2,031,122	2,615,973
固定負債		
資産除去債務	19,602	27,241
その他	—	7,750
固定負債合計	19,602	34,991
負債合計	2,050,724	2,650,965
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	568,365	629,756
資本剰余金		
資本準備金	242,981	304,372
その他資本剰余金	305,873	461,445
資本剰余金合計	548,854	765,818
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,571,137	2,737,651
利益剰余金合計	2,571,137	2,737,651
自己株式	△297,714	—
株主資本合計	3,390,642	4,133,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,004	2,785
その他の包括利益累計額合計	△15,004	2,785
新株予約権	2,305	1,028
純資産合計	3,377,943	4,137,040
負債純資産合計	5,428,668	6,788,005



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,088,552	5,673,575
売上原価	6,468,039	2,611,765
売上総利益	2,620,512	3,061,810
販売費及び一般管理費	1,609,109	2,273,017
営業利益	1,011,402	788,792
営業外収益		
受取利息	—	1,035
助成金収入	17,252	5,302
雑収入	701	1,218
その他	90	100
営業外収益合計	18,044	7,656
営業外費用		
支払利息	6,983	8,319
支払手数料	—	2,792
資金調達費用	—	11,218
その他	224	171
営業外費用合計	7,208	22,503
経常利益	1,022,238	773,946
特別利益		
新株予約権戻入益	80	3
事業譲渡益	4,755	—
特別利益合計	4,836	3
特別損失		
固定資産除却損	—	934
減損損失	53,515	—
特別損失合計	53,515	934
税金等調整前当期純利益	973,559	773,014
法人税、住民税及び事業税	283,094	285,924
法人税等調整額	△18,354	7,402
法人税等合計	264,739	293,326
当期純利益	708,820	479,688
親会社株主に帰属する当期純利益	708,820	479,688

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	708,820	479,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,004	17,790
その他の包括利益合計	△15,004	17,790
包括利益	693,815	497,478
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	693,815	497,478
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	564,855	545,344	1,977,106	△297,551	2,789,754
当期変動額					
新株の発行	3,510	3,510	—	—	7,020
剰余金の配当	—	—	△114,789	—	△114,789
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	708,820	—	708,820
自己株式の取得	—	—	—	△162	△162
自己株式の処分	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	3,510	3,510	594,031	△162	600,888
当期末残高	568,365	548,854	2,571,137	△297,714	3,390,642

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	—	—	2,458	2,792,212
当期変動額				
新株の発行	—	—	—	7,020
剰余金の配当	—	—	—	△114,789
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	708,820
自己株式の取得	—	—	—	△162
自己株式の処分	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△15,004	△15,004	△153	△15,157
当期変動額合計	△15,004	△15,004	△153	585,730
当期末残高	△15,004	△15,004	2,305	3,377,943

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	568,365	548,854	2,571,137	△297,714	3,390,642
当期変動額					
新株の発行	61,391	61,391	—	—	122,782
剰余金の配当	—	—	△158,290	—	△158,290
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	479,688	—	479,688
自己株式の取得	—	—	—	△199,965	△199,965
自己株式の処分	—	155,572	—	497,679	653,251
連結範囲の変動	—	—	△154,883	—	△154,883
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	61,391	216,963	166,513	297,714	742,583
当期末残高	629,756	765,818	2,737,651	—	4,133,225

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△15,004	△15,004	2,305	3,377,943
当期変動額				
新株の発行	—	—	—	122,782
剰余金の配当	—	—	—	△158,290
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	479,688
自己株式の取得	—	—	—	△199,965
自己株式の処分	—	—	—	653,251
連結範囲の変動	—	—	—	△154,883
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	17,790	17,790	△1,276	16,513
当期変動額合計	17,790	17,790	△1,276	759,096
当期末残高	2,785	2,785	1,028	4,137,040

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	973,559	773,014
減価償却費	35,217	29,352
のれん償却額	5,048	18,117
減損損失	53,515	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	248	50
受取利息及び受取配当金	△8	△1,035
支払利息	6,983	8,319
資金調達費用	—	11,218
事業譲渡損益 (△は益)	△4,755	—
固定資産除却損	—	934
新株予約権戻入益	△80	△3
助成金収入	△17,252	△5,302
売上債権の増減額 (△は増加)	△246,726	△111,686
契約資産の増減額 (△は増加)	—	△24,191
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△19,670	3,810
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△410,487	657,021
仕入債務の増減額 (△は減少)	191,377	△62,374
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△307,081	△29,819
その他資産の増減額 (△は増加)	△133,765	259
その他負債の増減額 (△は減少)	60,983	10,311
小計	187,106	1,277,997
利息の受取額	8	1,035
利息の支払額	△6,983	△8,319
助成金の受取額	17,252	5,302
法人税等の支払額	△198,308	△360,188
法人税等の還付額	816	525
営業活動によるキャッシュ・フロー	△109	916,351
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,040	△69,132
無形固定資産の取得による支出	△55,837	△27,576
貸付けによる支出	△30,499	△73,465
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△60,763
事業譲渡による収入	5,000	—
敷金の差入による支出	△2,404	△15
その他	380	119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,401	△230,833
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の借入れによる収入	100,000	700,000
短期借入金の返済による支出	—	△100,000
資金調達費用の支払による支出	—	△3,341
株式の発行による収入	6,947	121,509
自己株式の処分による収入	—	653,251
自己株式の取得による支出	△162	△202,692
配当金の支払額	△114,396	△158,056
その他	—	△750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,611	1,009,920
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△94,161	1,695,538
現金及び現金同等物の期首残高	1,607,873	1,513,712
現金及び現金同等物の期末残高	1,513,712	3,209,250

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、CARAFUL株式会社の全株式を取得し完全子会社化したため、連結の範囲に含めております。

また、2023年3月末時点で持分法適用の関連会社としていた一般社団法人涼香会について、第1四半期連結会計期間において、追加の資金貸付等の取引が発生し、当社が支配力を有することとなったため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象になっているものであります。

当社グループの報告セグメントは「マーケティング事業」「インベストメント事業」から構成されており、各セグメントに属する事業の種類は次に記載のとおりであります。

## (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

各セグメントに属する製品及びサービスの内容は、下記のとおりであります。

報告セグメント	属する製品及びサービスの種類
マーケティング事業	<美容マーケティング領域> 主に美容カテゴリーの顧客企業に向けたSNSマーケティング支援 <メディカルマーケティング領域> 美容クリニックに向けたマーケティング・運営DX支援とクリニック専売品の開発・販売
インベストメント事業	非上場会社等への投資

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成の基礎となる会計処理の方法と一致しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント資産、負債の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報  
前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	マーケティング事業	インベストメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,359,495	729,057	9,088,552	—	9,088,552
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,359,495	729,057	9,088,552	—	9,088,552
セグメント利益	938,167	188,192	1,126,359	△114,957	1,011,402
その他の項目					
減価償却費	35,573	—	35,573	—	35,573
のれん償却額	5,048	—	5,048	—	5,048

(注) 1. セグメント利益の調整額△114,957千円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	マーケティング事業	インベストメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,544,558	129,017	5,673,575	—	5,673,575
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,544,558	129,017	5,673,575	—	5,673,575
セグメント利益	848,113	70,989	919,102	△130,310	788,792
その他の項目					
減価償却費	29,502	—	29,502	—	29,502
のれん償却額	18,117	—	18,117	—	18,117

(注) 1. セグメント利益の調整額△130,310千円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

マーケティング事業において、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定について減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、合計53,515千円であります。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	連結合計又は会社合計					
	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表 計上額
	マーケティング 事業	インベストメン ト事業	計			
当期償却額	5,048	—	5,048	—	—	5,048
当期末残高	20,193	—	20,193	—	—	20,193

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	連結合計又は会社合計					
	報告セグメント			その他	全社・消去	連結財務諸表 計上額
	マーケティング 事業	インベストメン ト事業	計			
当期償却額	18,117	—	18,117	—	—	18,117
当期末残高	67,422	—	67,422	—	—	67,422



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	469.16円	517.48円
1株当たり当期純利益金額	98.68円	65.69円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	92.71円	63.91円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,377,943	4,137,040
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	2,305	1,028
(うち新株予約権 (千円))	(2,305)	(1,028)
(うち非支配株主持分 (千円))	(-)	(-)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	3,375,638	4,136,011
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	7,195,015	7,992,600

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	708,820	479,688
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	708,820	479,688
普通株式の期中平均株式数 (株)	7,182,956	7,302,819
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	-	-
普通株式増加数 (株)	462,515	202,835
(うち新株予約権 (株))	(462,515)	(202,835)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

（重要な後発事象）

（社債の引受け）

当社は、2024年4月23日開催の取締役会において、クリアシオン・プロジェクト合同会社との間で第2回無担保普通社債引受契約を締結することを決議し、2024年4月23日付で締結しました。なお、2024年5月15日に取得予定であります。

(1) 目的 純投資

(2) 契約の時期 2024年4月23日

(3) 第2回無担保普通社債の内容

①発行会社	クリアシオン・プロジェクト合同会社
②発行総額	1,200,000千円（1口 100,000千円）
③引受口数	8口
④社債利息	年率6.0%
⑤償還の方法及び期限	満期一括償還。2024年11月14日にその総額を額面100円につき金100円で償還する。
⑥払込金額	800,000千円